

藤沢市立六会中学校
保護者の皆様

藤沢市立六会中学校
校長 大石 由佳

2024（令和6）年度 学校評価の結果について

春寒の候、保護者ならびに関係者の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。また、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、学校評価の回答につきましては、お忙しい中ご協力いただきましてありがとうございます。結果について、次のとおりご報告させていただきます。

I アンケート調査の結果から

1…そう思う	2…ややそう思う	を合わせた数を肯定的な評価
3…あまり思わない	4…思わない	を合わせた数を否定的な評価

と解釈しています。また、数値は1年生～3年生の合計の値です。

1. 生徒の調査結果から観られる傾向として

（1）生徒の意識として肯定的にとらえている割合が高い項目

- 人に思いやりを持って接し、家族や友人を大切にしている…………… 97.5%（2023年度 97.3%）
- 先生や友だちにあいさつしている…………… 96.3%（2023年度 95.4%）
- 学校行事（体育部門・文化部門・合唱部門・学年行事等）に積極的に参加できた…………… 94.6%（2023年度 94.0%）

（2）生徒の意識として肯定的にとらえている割合が低い項目

- 学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる…………… 77.3%（2023年度 77.9%）

今年度の生徒全体の肯定的回答の割合は 88.5%（2023年度 87.7%）で、昨年度と比較すると微増となりました。項目別に見ると、「人に思いやりを持って接し、家族や友人を大切にしている」「先生や友だちにあいさつしている」「学校行事（体育部門・文化部門・合唱部門・学年行事等）に積極的に参加できた」は、昨年度から継続して生徒のほとんどが肯定的に評価しました。また、「先生は良いところをほめてくれる」「先生はいじめや暴力がないように取り組んでくれる」「部活動に積極的に取り組んでいる」「先生は授業をわかりやすく教えてくれる」「自分の学力は適切に評価されている」「清掃に真面目に取り組んでいる」「地震や火災がおきたとき、どうしたらよいか知らされている」についても肯定的な回答が9割を超えました。特に、「先生はいじめや暴力がないように取り組んでくれる」については、前年度より 3.6%高い評価になりました。

一方、「学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる」について、前年度、前々年度に続き低い水準となりました。学年が上がるにつれて肯定的な評価の割合は上昇していることから、3年間を見通して、発達段階に応じた進路指導により一層取り組んでまいります。

2. 保護者の調査結果から観られる傾向として

（1）保護者の意識として肯定的にとらえている割合が高い項目

- 学校は情報（便り・お知らせ・HP等）を発信している…………… 94.5%（2023年度 87.4%）
- 学校はアフターコロナを踏まえて、授業や行事などを参観する機会を適切に計画している…………… 90.2%（2023年度 90.1%）
- 子どもは思いやりの心が育まれている…………… 88.8%（2023年度 88.4%）

(2) 保護者の意識として肯定的にとらえている割合が低い項目

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| ○学校は子どもの悩みや問題に対し、適切に対応している…………… | 67.1% (2023 年度 64.2%) |
| ○学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる…………… | 60.6% (2023 年度 50.3%) |
| ○学校は災害等の安全面に取り組んでいる。…………… | 66.1% (2023 年度 73.5%) |

今回の保護者の皆様の本アンケートの回答率は約 52%となり昨年度（約 37%）と比較すると 15%増加しました。そのうちの肯定的回答の割合は 77.4%と、昨年度と同等の 8 割に満たない評価となりました。結果を真摯に受け止め、改善に向けて取り組んでまいります。「学校はアフターコロナを踏まえて、授業や行事などを参観する機会を適切に計画している」については、引き続き高い評価をいただきました。保護者の皆様に学校の様子を知っていただくために、今後も来校の機会をできる限り確保し豊かな教育活動に努めてまいります。「学校は情報（便り・お知らせ・HP 等）を発信している」に対する肯定的回答の割合は、昨年度と比較すると 7.1%上昇しました。また、「学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる」に対する肯定的回答の割合は、全体の 6 割ではありますが、昨年度から 10.3%上昇しています。これは、今年度、保護者連絡ツール等の利用により学校からのお知らせが保護者の方に広く届いたことによるものと考えております。今後も、保護者連絡ツールをはじめ HP 等を有効活用しながら、丁寧な情報発信に努めてまいります。

「学校は災害等の安全面に取り組んでいる。」については、前年度より 7.4%低い評価となりました。一方、生徒の「地震や災害がおきたとき、どうしたらよいか知らされている」に対する肯定的な回答は 93.5%と 9 割を超えているとともに、前年度と比較しても 2.2%上昇していることから、生徒の防災に対する認識は高いと思われます。学校での防災訓練の様子などを保護者の皆様により一層知っていただけるよう情報発信に努め、今後も誰にとっても安心で安全な学校を目指してまいります。

Ⅱ 今年度の取り組みと次年度へ向けて

- | | | |
|-----------------|---------------------------|----------------|
| 【学校教育目標】 | ○優しく、思いやりのある人となる | ○自ら考え行動できる人となる |
| | ○周囲に感謝できる人となる | ○努力を継続できる人となる |
| 【スローガン】 | 六会中プライド：挨拶・優しさ・感謝 | |
| | ○自分も大切、みんなも大切 | ○失敗を恐れずチャレンジ |
| | ○当たり前のことをバカにせずちゃんとやる（ABC） | |

今年度は、学校教育目標の実現を目指し、ポストコロナ時代の学びのあり方を意識しながら教育活動のより一層の充実に努めてまいりました。学校教育目標にある「思いやり」に関する項目や、スローガンにある「挨拶」に関する項目は、生徒、保護者ともに肯定的評価が高く 9 割を超えており、生徒の人に対する優しさや思いやりなど温かな人間性が育まれていると考えます。生徒の「先生はよいところをほめてくれる」に対する肯定的回答は 90.4%で前年度より 2.8%上昇しており、今後も、生徒たちの自己肯定感を醸成する教育活動に努めてまいります。また、「授業」をはじめ「学校行事」「生徒会、委員会、部活動等」に関する項目への生徒の肯定的回答も前年度と比べて増加しており、引き続き、このような肯定的回答の高い項目については、生徒達の可能性が広がる学校生活となるよう支援してまいります。

次年度においても、学校教育目標のより一層の実現を目指し、豊かな心の育成と、充実した学びの場が提供できるよう取り組んでまいります。

◎自由記述欄には「学校生活全般」「学習指導」「生徒指導」「保護者説明会について」等へのご意見、ご要望等、貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。温かい励ましのお言葉もいただき、次年度への励みとなりました。心より感謝申し上げます。また、六会中学校学校運営協議会においても、本結果について検討いただき、ご意見を頂戴しております。いただいたご意見を真摯に受け止め、職員一同、さらにより良い学校づくりに励んでまいりますので、今後とも本校の教育活動にご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。